

## 【調査の概要】

### 1 調査の目的

人口減少局面の我が国で労働力を安定的に確保するためには農業における労働環境の改善（他産業並みの労働環境整備）に取り組むことが重要であり、改善に向けた課題や取組に関する考え方等を把握し、労働環境整備に向けた施策検討を行うための基礎資料とすることを目的とする。

### 2 調査対象の範囲

(1) 農業経営に常雇いを雇用している農業経営体

2020年農林業センサスにおける農業経営体のうち、農業雇用を行っている（常雇いのいる）農業経営体とした。

(2) 被雇用者

(1)の経営体に雇用されている被雇用者とした。

### 3 調査対象数及び有効回答数

調査対象数及び有効回答数（集計に用いた調査対象者の数）は次のとおりである。農業経営体及び被雇用者の調査対象数は、以下の区分について母集団の構成割合に基づき配分し、系統抽出法により抽出した。

なお、令和6年能登半島地震の影響により、北陸（新潟・富山・石川・福井）に所在する農業経営体及びその経営体に雇用されている被雇用者は調査対象から除いた。

(1) 農業経営に雇用者を活用している農業経営体

単位：経営体

区分	調査対象数	有効回答数
農業経営体計	3,783	2,110
水田作（稲作）	563	340
畑作（麦類作、雑穀・いも類・豆類）	152	81
露地野菜	624	335
施設野菜	782	455
果樹（果樹類）	362	214
花き・花木	333	203
その他の作物（工芸農作物を含む）	243	140
酪農	246	96
肉用牛	201	106
養豚	114	52
養鶏	125	72
その他の畜産（養蚕を含む）	38	16

(2) 被雇用者

単位：人

区分	調査対象数	有効回答数
被雇用者計	3,783	1,334
水田作（稲作）	563	223
畑作（麦類作、雑穀・いも類・豆類）	152	60
露地野菜	624	205
施設野菜	782	283
果樹（果樹類）	362	121
花き・花木	333	132
その他の作物（工芸農作物を含む）	243	90
酪農	246	60
肉用牛	201	70
養豚	114	30
養鶏	125	50
その他の畜産（養蚕を含む）	38	10

4 調査方法

民間事業者が、調査対象者に調査票を郵送し、調査対象者が記入した調査票を郵送又はオンラインにより回収する方法により実施した。

なお、2（2）の被雇用者については、2（1）の農業経営体の経営者を通じて調査票を配布し、被雇用者が郵送またはオンラインにより回収する方法とした。

5 調査事項（詳細は、別添「調査票」参照）

基本的な労働実態、労働実態の改善意向、改善に関する課題、変形労働時間制の適用の可能性等

6 調査期間

本調査は、令和6年1月中旬から令和6年2月中旬までの間に実施した。

7 調査結果の集計

各項目とも単純に積み上げ集計した。

回答コード

令和5年度 食料・農林水産業・農山漁村に関する意識・意向調査

## 農業労働環境の改善に関する意識・意向調査（経営体向け）

## 調査項目

いただいた回答は全て統計的処理をいたしますので、個人が特定されることはございません。調査結果は、この調査目的にのみ使用し、他の目的で使われることは一切ございません。

回答に必要な時間は10分程度です。お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただいた上で、ご協力いただきますようお願いいたします。

## ご記入に当たってのお願い

- 1 ご記入は、黒のボールペンまたは濃い鉛筆でお願いします。
- 2 あてはまる番号に○をつけるか、( ) 内に適当な言葉をご記入ください。
- 3 回答する選択肢の数は質問ごとに指示に沿ってください。
- 4 質問によっては、回答していただく方が限られる場合があります。  
矢印や質問文をよくお読みください。
- 5 「その他」の選択肢にあてはまる場合は、お手数ですが( ) 内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
- 6 右記のQRコードより、スマートフォンやパソコンでもご回答いただけます。  
QRコード読み取り後の手順については同封の「オンライン回答方法のご案内」  
をご確認ください。



経営者の方向け

問1 全ての方にお聞きします。

現在の農業生産に従事する常雇い（主に農業経営のためにあらかじめ7か月以上の契約で雇った人。個人経営体の世帯員や団体経営体の経営主・役員を除く）の人数は何人ですか。

該当する選択肢の番号に一つ○をつけてください。

- |    |        |       |       |
|----|--------|-------|-------|
| 1  | 0人     | → 問5へ |       |
| 2  | 1人     | }     |       |
| 3  | 2人     |       |       |
| 4  | 3人     |       |       |
| 5  | 4人     |       |       |
| 6  | 5人     |       | → 問2へ |
| 7  | 6～9人   |       |       |
| 8  | 10～14人 |       |       |
| 9  | 15～19人 |       |       |
| 10 | 20～29人 |       |       |
| 11 | 30人以上  |       |       |

問2 問1で「2」～「11」と回答した方にお聞きします。

現在の農業生産に従事する常雇いの中で、フルタイムの正社員（会社で定める勤務時間・勤務日数で働く正社員）又はそれと同等の勤務体系で働く従業員の人数は何人ですか。

該当する選択肢の番号に一つ○をつけてください。

- |    |        |
|----|--------|
| 1  | 0人     |
| 2  | 1人     |
| 3  | 2人     |
| 4  | 3人     |
| 5  | 4人     |
| 6  | 5人     |
| 7  | 6～9人   |
| 8  | 10～14人 |
| 9  | 15～19人 |
| 10 | 20～29人 |
| 11 | 30人以上  |

問3 問1で「2」～「11」と回答した方にお聞きします。  
常雇いの労働時間はどのように管理されていますか。  
該当する選択肢の番号に一つ〇をつけてください。

- 1 被用者毎に、タイムカード、ICカード、パソコンの使用時間の記録等の客観的な記録による管理
- 2 被用者の自己申告による管理
- 3 被用者毎には管理せず、複数の被用者をまとめておおよその労働時間を管理
- 4 その他（具体的に記載： \_\_\_\_\_）

問4 問1で「2」～「11」と回答した方にお聞きします。  
1年のうちで、農繁期\*がどれくらいの期間ありますか。  
該当する選択肢の番号に一つ〇をつけてください。

- 1 農繁期なし
  - 2 1か月未満
  - 3 1か月以上4か月未満
  - 4 4か月以上7か月未満
  - 5 7か月以上10か月未満
  - 6 10か月以上
  - 7 年によって大きく変動する
- } → 問6へ

※ 本調査では、農繁期を「1年間のうち、1日の労働時間が8時間を超える又は1週間の労働時間が40時間を超える期間を通算したもの」とする。

問5 問1で「1」と回答した方にお聞きします。  
常雇いがなくなった理由は何ですか。  
該当する選択肢の番号に全て〇をつけてください。

- 1 経営規模の縮小により解雇したため
  - 2 経費縮減により解雇したため
  - 3 労働者の技術・スキル不足により解雇したため
  - 4 代替要員の募集をしたが応募がなかったため
  - 5 農作業がきつく辞めていったため
  - 6 常雇いの高齢化により辞めていったため
  - 7 労働時間が長く辞めていったため
  - 8 休憩時間が短く辞めていったため
  - 9 休日が少なく辞めていったため
  - 10 天候による不規則な労働時間により辞めていったため
  - 11 賃金が安く辞めていったため
  - 12 その他（具体的に記載： \_\_\_\_\_）
- } → 問21へ

問6～17は、農業生産に従事するフルタイムの正社員（会社で定める勤務時間・勤務日数で働く正社員）またはそれと同等の勤務体系で働く従業員（いない場合は常雇いの従業員）の、令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）の農繁期（1日の労働時間が8時間を超える又は1週間の労働時間が40時間を超える期間を通算したもの。農繁期がない場合は通常時）における労働時間・休憩・休日の実績について、ご回答ください。

問6 問1で「2」～「11」と回答した方にお聞きします。  
農繁期の平均的な1日の実労働時間（休憩時間は除き、残業時間は含む）はどのくらいですか。  
該当する選択肢の番号に一つ〇をつけてください。

- 1 6時間以下
- 2 6時間超7時間以下
- 3 7時間超8時間未満
- 4 8時間
- 5 8時間超9時間以下
- 6 9時間超10時間以下
- 7 10時間超

問7 問1で「2」～「11」と回答した方にお聞きします。  
農繁期の平均的な1週間の実労働時間（休憩時間は除き、残業時間は含む）はどのくらいですか。  
該当する選択肢の番号に一つ〇をつけてください。

- 1 30時間以下
- 2 30時間超40時間未満
- 3 40時間
- 4 40時間超50時間以下
- 5 50時間超60時間以下
- 6 60時間超

問8 問1で「2」～「11」と回答した方にお聞きします。  
今後、農繁期の実労働時間を減らす考えはありますか。  
該当する選択肢の番号に一つ〇をつけてください。

- |                          |        |
|--------------------------|--------|
| 1 削減する予定                 | → 問10へ |
| 2 削減したいが、理由があってできない      | → 問9へ  |
| 3 削減する必要性を感じない（現状のままでよい） | → 問10へ |

問9 問8で「2」と回答した方にお聞きします。  
労働時間を削減できない理由は何ですか。  
該当する選択肢の番号に全て○をつけてください。

- 1 効率化に向けての機械等の導入ができないため
- 2 労働者の技術・スキル不足により作業時間を削減できないため
- 3 作業場間の移動等、作業以外の削減できない時間が長いため
- 4 個々の作業における労働時間を把握できておらず、改善すべき部分が分からないため
- 5 労働者の確保に課題があり、労働者を増やす事ができないため
- 6 作業適期等の間に作業を完了する必要があるため
- 7 天候の影響等により予定通りに作業を進められないため
- 8 その他（具体的に記載： \_\_\_\_\_ )

問10 問1で「2」～「11」と回答した方にお聞きします。  
農繁期の平均的な1日の休憩時間はどのくらいですか。  
該当する選択肢の番号に一つ○をつけてください。

- 1 休憩時間なし
- 2 30分未満
- 3 30分以上45分未満
- 4 45分以上60分未満
- 5 60分以上

問11 問1で「2」～「11」と回答した方にお聞きします。  
今後、農繁期の1日の休憩時間を増やす考えはありますか。  
該当する選択肢の番号に一つ○をつけてください。

- |                         |   |      |
|-------------------------|---|------|
| 1 増やす予定                 | → | 問13へ |
| 2 増やしたいが、理由があってできない     | → | 問12へ |
| 3 増やす必要性を感じない（現状のままでよい） | → | 問13へ |

問 12 問 11 で「2」と回答した方にお聞きします。  
休憩時間を増やすことができない理由について、  
該当する選択肢の番号に全て○をつけてください。

- 1 人力に頼る作業が多く、1人あたりの作業時間が長くなり、休憩時間がとれないため
- 2 作業場間の移動等、作業以外の削減できない時間が長く、休憩時間がとれないため
- 3 休憩時間の取得のタイミング等、詳細な状況まで把握できておらず、改善すべき部分が分からないため
- 4 作業適期等の間に作業を完了する必要があるため
- 5 天候の影響等により予定通りに作業を進められないため
- 6 従業員が積極的に労働したいという考えにより、休憩時間をとりづらいため
- 7 その他(具体的に記載： )

問 13 問 1 で「2」～「11」と回答した方にお聞きします。  
農繁期の1か月あたり実際の休日数（有給休暇や病気などの突発的な休暇は除く）  
はどれくらいですか。  
該当する選択肢の番号に一つ○をつけてください。

- 1 休日なし
- 2 1～3日
- 3 4日
- 4 5～7日
- 5 8日
- 6 9日以上

問 14 問 1 で「2」～「11」と回答した方にお聞きします。  
今後、農繁期の1か月あたりの休日数を増やす考えはありますか。  
該当する選択肢の番号に一つ○をつけてください。

- 1 増やす予定 → 問 16 へ
- 2 増やしたいが、理由があってできない → **問 15 へ**
- 3 増やす必要性を感じない（現状のままでよい） → 問 16 へ
- 4 天候等に応じて休日を設定しているため、判断できない → 問 16 へ

問 15 問 14 で「2」と回答した方にお聞きします。  
休日を増やすことができない理由は何ですか。  
該当する選択肢の番号に全て○をつけてください。

- 1 作業が毎日あるため
- 2 労働者が不足しているため
- 3 作業適期等の間に作業を完了する必要があるため
- 4 天候の影響等により予定通りに作業を進められないため
- 5 従業員が積極的に労働したいという考えにより、休日がとりづらいため
- 6 その他(具体的に記載： )

問 16 問 13 で「2」～「6」と回答した方にお聞きします。  
農繁期における休日はどのように決めていますか。  
該当する選択肢の番号に一つ○をつけてください。

- 1 年間を通じて休日を設定し、事前に通知する
  - 2 月単位(又は数か月単位)で休日を設定し、事前に通知する
  - 3 週単位(又は数週間単位)で休日を設定し、事前に通知する
  - 4 天候等をみて翌日(又は数日後)を休日とするかを決定し、その前日までに通知する
  - 5 天候等をみて当日に通知する(雨なら休み等)
  - 6 その他(具体的に記載： )
- } → 問 17 へ  
} → 問 18 へ

問 17 問 16 で「1」～「4」と回答した方にお聞きします。  
あらかじめ設定されている休日が、天候により変更になることはありますか。  
該当する選択肢の番号に一つ○をつけてください。

- 1 休日の変更はほとんどない
- 2 決めた休日のうち1～2割程度を変更している
- 3 決めた休日のうち3～4割程度を変更している
- 4 決めた休日のうち5～6割程度を変更している
- 5 決めた休日のうち7割以上を変更している

問 18 問 1 で「2」～「11」と回答した方にお聞きします。  
農業においては、時間外労働、休日労働に対する割増賃金の支払義務は課されて  
いませんが、実労働時間が1日8時間又は週40時間（変形労働時間制<sup>※1</sup>を採用  
している場合は週40時間）を超えた場合や、休日労働を行った場合に割増賃金を  
支払っていますか。  
該当する選択肢の番号に一つ○をつけてください。

- |  |   |          |
|--|---|----------|
| 1 支払っている（法定割合 <sup>※2</sup> を超える水準）                            | } | → 問 19 へ |
| 2 支払っている（法定割合）   |   |          |
| 3 支払っている（法定割合未満）   |   |          |
| 4 支払っていない  |   |          |
| 5 割増賃金の対象になる労働が生じなかった<br>（1日8時間または週40時間を超えることがない<br>かつ休日労働がない） | } | → 問 21 へ |

※1 労使協定又は就業規則等において定めることにより、一定期間を平均し、1週間当たりの労働時間が法定の労働時間を超えない範囲内において、特定の日又は週に法定労働時間を超えて労働させることができる制度のこと。

※2 法定割合とは、労働時間が1日8時間又は週40時間を超える部分（いわゆる時間外労働）に対しては通常の労働時間の賃金の計算額の25%（その時間が月60時間超の場合は50%）、休日労働に対しては35%のこと。

問 19 問 18 で「1」～「4」と回答した方にお聞きします。  
今後、割増賃金の支払い状況を改善する考えはありますか。  
該当する選択肢の番号に一つ○をつけてください。

- |                          |          |
|--------------------------|----------|
| 1 改善する予定                 | → 問 21 へ |
| 2 改善したいが、理由があってできない      | → 問 20 へ |
| 3 改善する必要性を感じない（現状のままでよい） | → 問 21 へ |

問 20 問 19 で「2」と回答した方にお聞きします。  
割増賃金の支払い状況を改善できない理由は何ですか。  
該当する選択肢の番号に全て○をつけてください。

- 1 経営状況が苦しく、割増賃金を支払う余裕がないため
- 2 天候や農繁期の影響で休日・時間外労働が多くなってしまい、それを支払うだけの資金繰りが難しいため
- 3 労働時間を正確に把握しておらず、支払うべき割増賃金の額が分からないため
- 4 天候等の理由で作業スケジュールが変更になりやすく、割増賃金の計算が複雑で面倒であるため
- 5 その他（具体的に記載： \_\_\_\_\_ )

問 21 全ての方にお聞きします。

今後、農業経営における労働環境を改善する必要があると思いますか。  
該当する選択肢の番号に一つ〇をつけてください。(改善の予定の有無とは関係なく、改善の必要性があるかどうかに基づいてご回答ください)

- 1 改善する必要がある → 問 23 へ
- 2 改善する必要はない → 問 22 へ

問 22 問 21 で「2」と回答した方にお聞きします。

農業経営における労働環境を改善する必要がないと考えた理由は何ですか。  
該当する選択肢の番号に全て〇をつけてください。

- 1 既に自社でできる労働環境の改善に向けた最大限の対応を行っている（改善の余地がない）ため
- 2 現状の労働環境で労働力を確保できているため
- 3 現状では十分な労働力を確保できていないが、その他の条件（経営体の技術力等）がよければ労働力は確保できると考えているため
- 4 確保できた労働力に応じた経営規模にすればよいと考えているため
- 5 農業は、自然を相手にするという特性上、天候や気候に左右され業務の差が大きいことはやむを得ないため
- 6 現時点で労働者から労働環境の改善を望む声は出ていないため
- 7 その他(具体的に記載： )

→ 回答終了です。ご協力、ありがとうございました。

→ **問 21 で「1」と回答した方は問 23 へ**

問 23 問 21 で「1」と回答した方にお聞きします。  
 農業経営における労働環境で改善が必要だと思う点は何ですか。  
 該当する選択肢のうち上位5位までの番号を記入してください。

1 位	2 位	3 位	4 位	5 位

- 1 労働時間の短縮
- 2 変形労働時間制等の導入による労働時間の融通のしやすさ
- 3 休憩時間の増加
- 4 休日の増加
- 5 時間外・休日出勤の割増賃金の支払改善
- 6 賃金の上昇
- 7 農業機械等の導入による作業負荷軽減
- 8 各種保険等の法定福利厚生を整備
- 9 各種手当等の法定外福利厚生を整備
- 10 農業技術の習得の支援
- 11 トイレ・休憩所等の労働環境の改善
- 12 通勤等の利便性
- 13 キャリアパスの提示
- 14 職場内のチームワーク
- 15 上司・部下のコミュニケーションの取りやすさ
- 16 通年雇用の取組推進
- 17 ワークライフバランス
- 18 その他(具体的に記載： )

問 24 問 21 で「1」と回答した方にお聞きします。  
 問 23 で選択した「改善に必要だと思う点」を実践するに当たっての課題は何ですか。  
 該当する選択肢の番号に全て○をつけてください。

- 1 労働環境を改善できるだけの資金がない
- 2 労働環境改善のための具体的な手順が分からない
- 3 労働環境の改善について相談できる相手がいない
- 4 労働環境改善のために費やせる時間がない
- 5 特に課題はない(やろうと思えば対応可能)
- 6 その他(具体的に記載： )

調査は以上となります。

ご協力いただき、誠にありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）にて  
2月9日(金)までにご投函くださいますようお願いいたします。

※既にパソコン・スマートフォン・タブレット等を利用し、  
インターネット回答をされている方は、この調査票へのご記入や投函は不要です。

令和5年度 食料・農林水産業・農山漁村に関する意識・意向調査

のうぎょうろうどうかんきょう かいぜん かん いしき いこうちょうさ ひ こようしゃむ  
農業労働環境の改善に関する意識・意向調査（被雇用者向け）ちょうさこうもく  
調査項目

いただいた回答は全て統計的処理をいたしますので、個人が特定されることはございません。調査結果は、この調査目的にのみ使用し、他の目的で使われることは一切ございません。

回答に必要な時間は10分程度です。お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただいた上で、ご協力いただきますようお願いいたします。

きにゅう あた ねが  
ご記入に当たってのお願い

- ご記入は、黒のボールペンまたは濃い鉛筆でお願いします。
- あてはまる番号に○をつけるか、( ) 内に適当な言葉をご記入ください。
- 回答する選択肢の数は質問ごとに指示に沿ってください。
- 質問によっては、回答していただく方が限られる場合があります。  
矢印や質問文をよくお読みください。
- 「その他」の選択肢にあてはまる場合は、お手数ですが( ) 内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
- 右記のQRコードより、スマートフォンやパソコンでもご回答いただけます。  
QRコード読み取り後の手順については同封の「オンライン回答方法のご案内」をご確認ください。



問1 すべての方にお聞きします。

あなたは勤務先である経営体のフルタイムの正社員（会社で定める勤務時間・勤務日数で働く正社員）または、それと同等の勤務体系で働く従業員ですか。  
該当する選択肢の番号に一つ〇をつけてください。

- 1 はい
- 2 いいえ

問2～11は、農繁期（1年間のうち、1日の労働時間が8時間を超える又は1週間の労働時間が40時間を超える期間を通算したもの。農繁期がない場合は通常時）における労働時間・休憩・休日の令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）の実績を踏まえてご回答ください。

問2 すべての方にお聞きします。

今の労働時間の管理方法について、あなたは満足していますか。  
該当する選択肢の番号に一つ〇をつけてください。

- 1 非常に満足である
- 2 やや満足している
- 3 どちらともいえない
- 4 やや不満である
- 5 非常に不満である
- 6 労働時間の管理方法について把握しておらず、よく分からない

問3 すべての方にお聞きします。

農繁期の平均的な1日の実労働時間の長さについて、あなたは満足していますか。  
該当する選択肢の番号に一つ〇をつけてください。

- 1 非常に満足している
  - 2 やや満足している
  - 3 どちらともいえない
  - 4 やや不満である
  - 5 非常に不満である
- } → 問5へ
- } → 問4へ

問 4

問 3 で「4」又は「5」と回答した方にお聞きします。

農繁期の平均的な1日の実労働時間の長さについて、不満とを感じる理由は何ですか。  
該当する選択肢の番号に全て○をつけてください。

- 1 体力的に厳しい
- 2 ワークライフバランスが取りづらい
- 3 業務量に対して労働時間が長く退屈である
- 4 業務量に対して労働時間が短く仕事が回らない
- 5 より賃金をもらいたい
- 6 その他（具体的に記載： \_\_\_\_\_）

問 5

全ての方にお聞きします。

農繁期の平均的な1週間の実労働時間の長さについて、あなたは満足していますか。  
該当する選択肢の番号に一つ○をつけてください。

- 1 非常に満足している
  - 2 やや満足している
  - 3 どちらともいえない
  - 4 やや不満である
  - 5 非常に不満である
- 問 7 へ
- 問 6 へ

問 6

問 5 で「4」又は「5」と回答した方にお聞きします。

農繁期の平均的な1週間の実労働時間の長さについて、不満とを感じる理由は何でしょうか。

該当する選択肢の番号に全て○をつけてください。

- 1 体力的に厳しい
- 2 ワークライフバランスが取りづらい
- 3 業務量に対して労働時間が長く退屈である
- 4 業務量に対して労働時間が短く仕事が回らない
- 5 より賃金をもらいたい
- 6 その他（具体的に記載： \_\_\_\_\_）

問7

すべての方にお聞きします。

農繁期の1日の休憩時間の長さについて、あなたは満足していますか。

該当する選択肢の番号に一つ〇をつけてください。

- 1 非常に満足している
  - 2 やや満足している
  - 3 どちらともいえない
  - 4 やや不満である
  - 5 非常に不満である
- } → 問9へ
- } → 問8へ

問8

問7で「4」又は「5」と回答した方にお聞きします。

農繁期の1日の休憩時間の長さについて、不満と感ずる理由は何ですか。

該当する選択肢の番号に全て〇をつけてください。

- 1 食事を摂る時間が短い
- 2 今の休憩時間では体力が回復しない
- 3 気分転換ができず作業効率が落ちる
- 4 トイレに行きづらい
- 5 休憩している分も働きたい
- 6 休憩をとるより早く帰りたい
- 7 その他（具体的に記載： )

問9

すべての方にお聞きします。

農繁期の1か月あたりの休日数について、あなたは満足していますか。

該当する選択肢の番号に一つ〇をつけてください。

- 1 非常に満足している
  - 2 やや満足している
  - 3 どちらともいえない
  - 4 やや不満である
  - 5 非常に不満である
- } → 問11へ
- } → 問10へ

問 10

問 9 で「4」<sup>また</sup>又は「5」<sup>かいたう</sup>と回答した方<sup>かた</sup>にお聞きします。

農繁期<sup>のうはんき</sup>の1か月<sup>げつ</sup>あたりの休日数<sup>きゅうじつすう</sup>について、不満<sup>ふまん</sup>と感<sup>かん</sup>じる理由<sup>りゆう</sup>は何<sup>なに</sup>ですか。

該当<sup>がいとう</sup>する選択肢<sup>せんたくし</sup>の番号<sup>ばんごう</sup>に全て<sup>すべ</sup>○をつけてください。

- 1 家事<sup>かじ</sup>や育児<sup>いくじとう</sup>等の家庭<sup>かてい</sup>のこ<sup>こと</sup>をする時間<sup>じかん</sup>が足り<sup>た</sup>りない
- 2 気分<sup>きぶん</sup>転換<sup>てんかん</sup>する休日<sup>きゅうじつ</sup>が少<sup>すく</sup>ない
- 3 今<sup>いま</sup>の休日数<sup>きゅうじつすう</sup>では体力<sup>たいりよく</sup>が持<sup>も</sup>たない
- 4 まとまった休日<sup>きゅうじつ</sup>がな<sup>な</sup>く遠出<sup>とおで</sup>がで<sup>で</sup>きない
- 5 稼<sup>かせ</sup>ぎたいの<sup>の</sup>でも<sup>も</sup>っと働<sup>はたら</sup>きたい
- 6 その他<sup>た</sup>（具<sup>ぐ</sup>体的<sup>たいてき</sup>に記<sup>き</sup>載<sup>さい</sup>：

問 11

全て<sup>すべ</sup>の方<sup>かた</sup>にお聞き<sup>き</sup>します。

農繁期<sup>のうはんき</sup>の天候<sup>てんこう</sup>により休日<sup>きゅうじつ</sup>や労働時間<sup>ろうどうじかん</sup>が変<sup>へん</sup>更<sup>こう</sup>になる頻度<sup>ひんど</sup>について、あなた<sup>げんざい</sup>は現在<sup>げんざい</sup>の状<sup>じょう</sup>況<sup>きやう</sup>を許容<sup>きよよう</sup>でき<sup>でき</sup>ますか。

該当<sup>がいとう</sup>する選択肢<sup>せんたくし</sup>の番号<sup>ばんごう</sup>に一つ<sup>ひと</sup>○をつけてください。

- 1 許容<sup>きよよう</sup>でき<sup>でき</sup>る
- 2 許容<sup>きよよう</sup>でき<sup>でき</sup>ない
- 3 天候<sup>てんこう</sup>による休日<sup>きゅうじつ</sup>や労働時間<sup>ろうどうじかん</sup>の変<sup>へん</sup>更<sup>こう</sup>はない

問 12

全て<sup>すべ</sup>の方<sup>かた</sup>にお聞き<sup>き</sup>します。

現在<sup>げんざい</sup>雇用<sup>こよう</sup>されている経営体<sup>けいえいたい</sup>での1年間<sup>ねんかん</sup>を通<sup>とお</sup>しての働<sup>はたら</sup>き方<sup>かた</sup>（農繁期<sup>のうはんき</sup>・農閑期<sup>のうかんき</sup>それぞ<sup>れ</sup>れにおける勤務体制<sup>きんむたいせい</sup>や有給休暇<sup>ゆうきゅうきゅうか</sup>の取得<sup>しゆとく</sup>のしやすさ<sup>とう</sup>等<sup>ふく</sup>を含む<sup>を</sup>。）について、あなた<sup>げんざい</sup>は満足<sup>まんぞく</sup>していま<sup>いま</sup>すか。

該当<sup>がいとう</sup>する選択肢<sup>せんたくし</sup>の番号<sup>ばんごう</sup>に一つ<sup>ひと</sup>○をつけてください。

- 1 非常<sup>ひじょう</sup>に満足<sup>まんぞく</sup>して<sup>して</sup>いる
  - 2 やや満足<sup>まんぞく</sup>して<sup>して</sup>いる
  - 3 どちら<sup>どち</sup>らともい<sup>い</sup>えない
  - 4 やや不満<sup>ふまん</sup>である
  - 5 非常<sup>ひじょう</sup>に不満<sup>ふまん</sup>である
- } → 問 13 へ
- } → 問 14 へ

問 13

問 12 で「1」又は「2」と回答した方にお聞きします。

現在雇用されている経営体での1年間を通しての働き方について、満足と感ずる理由は何ですか。

該当する選択肢の番号に全て○をつけてください。

- 1 年間を通じて体力面に配慮した働き方ができている
- 2 年間を通じてワークライフバランスが取りやすい
- 3 年間を通じてやりがいをもって働くことができている
- 4 年間を通じて適正な業務量で働くことができている
- 5 年間を通じてメリハリのついた働き方ができている
- 6 その他（具体的に記載： )

問 14

全ての方にお聞きします。

労働時間・休日・休憩等について、使用者は従業員の意向を尊重してくれますか。

該当する選択肢の番号に一つ○をつけてください。

- 1 非常に尊重してくれる
- 2 やや尊重してくれる
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり尊重してくれない
- 5 全く尊重してくれない

問 15

すべての方にお聞きします。

あなたが現在の労働環境で改善してほしいと感じる点は何ですか。

該当する選択肢のうち上位5位までの番号を記入してください。

1位	2位	3位	4位	5位

- 1 労働時間の短縮
- 2 変形労働時間制等の導入による労働時間の融通のしやすさ
- 3 休憩時間の増加
- 4 休日の増加
- 5 時間外・休日出勤の割増賃金の支払改善
- 6 賃金の上昇
- 7 農業機械等の導入による作業負荷軽減
- 8 各種保険等の法定福利厚生整備
- 9 各種手当等の法定外福利厚生整備
- 10 農業技術の習得の支援
- 11 トイレ・休憩所等の労働環境改善
- 12 通勤等の利便性
- 13 キャリアパスの提示
- 14 職場内のチームワーク
- 15 上司・部下のコミュニケーションの取りやすさ
- 16 通年雇用の取組推進
- 17 ワークライフバランス
- 18 特になし
- 19 その他(具体的に記載： )

調査は以上となります。

ご協力いただき、誠にありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)にて

2月9日(金)までにご投函くださいますようお願いいたします。

※既にパソコン・スマートフォン・タブレット等を利用し、インターネット回答をされている方は、この調査票へのご記入や投函は不要です。